

支援を受けた方の声 | デ・ラ・サール大学セント・ベニルデ校
Dx. Rafa Domingo

ろう児の未来をひらく“ことば”

フィリピン手話を学校に取り入れることは、言語剥奪を経験してきたろう児の成長と成功に欠かせません。そして、そのプロセスへろう者自身が主体的に関わることで、子どもたちは自分の考えを表現し、仲間を広め、学業でも力を伸ばすことができます。ろう児の健やかな成長は、社会の多様性と包摂性を高め、私たちすべてに利益をもたらします。



現地担当者の声 | アジアの障害者活動を支援する会 (ADDP) 事務局長
中村由希さん

ラオス悲願のろう生徒の大学進学へ — 前例のない夢への扉を、いま開く —

バイリンガルろう教育を導入して約5年。2023年に国内初の教員養成学校ドンカムサー校付属ろう学校高等部を開設しました。手話で学び目を輝かせる生徒の姿は大きなやりがいです。2026年にはラオスで初めて、ろう大学生が誕生する予定です。

(中村由希さん=左から3人目)



日本財団担当者の声

広がっていく社会を変える仲間の輪

支援を必要とする人も、当事者や行政・企業、様々な人々が連携すれば、「みんながみんなを支える社会」の担い手になります。各国で障害当事者リーダーが育ち、社会を変える仲間の輪が着実に広がっていることは、私たちにとって大きな希望です。私たちは、障害の有無にかかわらず、誰にとっても平等に開かれた社会を目指します。

日本財団特定事業部 リーダー
川俣郁美



海外ろう者・難聴者支援のあゆみ

日本財団は30年以上にわたり、世界13カ国18団体へ累計50億円以上の支援を行ってきました。その内容は、当事者リーダー育成、手話の社会的認知向上、初等～高等教育へのアクセス改善、就職支援の拠点整備と幅広い領域に広がります。

- 1992年 ろう者・難聴者の奨学金支援を開始
[ギャロデット大学、米国立ろう工科大学(ロチェスター工科大学)]
- 2000年 ろう者・難聴者のための国際的な教育機関ネットワーク支援を開始
- 2002年 ベトナムでバイリンガルろう教育支援を開始
- 2003年 アジア太平洋の手話言語の普及支援を開始
- 2016年 バイリンガルろう教育支援をフィリピンへ展開
- 2018年 バイリンガルろう教育支援をラオスへ展開
- 2021年 ろう者・難聴者の就職支援を開始(フィリピン、ベトナム)

アジアのろう者・難聴者が、 手話で学び、働く道を広げる



日本財団
〒107-8404 東京都港区赤坂1-2-2
TEL: 03-6229-5111
FAX: 03-6229-5110
E-mail: cc@ps.nippon-foundation.or.jp
https://www.nippon-foundation.or.jp/



ろう者・難聴者の学びから仕事まで切れ目なく

アジアのろう者・難聴者は推計2億人以上。

課題は、多くの当事者が、聞こえない・聞こえにくい状況に配慮した

言語習得の機会を得られないことです。

日本財団は手話という言語の習得を支え、ろう者・難聴者の可能性と選択肢を広げます。



手話で学べる学校
(バイリンガルろう教育)

現地手話と書記言語を用いて学ぶ「バイリンガルろう教育」を3カ国に広め、初等・中等教育を支援してきました。



手話の社会的認知を
高める

手話が音声言語と対等に認められ、手話で社会参画できる環境を目指し、言語研究者の育成や辞書・教材作りを進めました。「手話タウン」ではAIで誰でも手軽に手話を学べます。



手話タウン



ろう者・難聴者に特化した
就職支援

フィリピンの名門校デ・ラ・サール大学に拠点をつくり、キャリア支援と職場改善を両輪に、「働く」選択肢を増やしています。



リーダー育成のための
大学・大学院奨学金

途上国を対象に、世界を代表する、ろう者・難聴者のための大学「ギャローデット大学」「米国立ろう工科大学(ロチェスター工科大学)」への留学を支援しています。



パートナー団体と共創し、各国の学びと人材をつなげ 国を越えた課題解決へ

数字で見る
支援実績

社会の仕組みづくりと人材育成に集中し、持続的なインパクトを生み出します。

■ 各国を対象とした事業の実績

ラオス



2018年～

手話で学べる学校
(バイリンガルろう教育)

アジアの障害者活動を
支援する会



フィリピン



2016年～

手話で学べる学校
(バイリンガルろう教育)

デ・ラ・サール大学
セント・ベニルデ校



ベトナム



2002～
2021年

手話で学べる学校
(バイリンガルろう教育)

ドンナイ大学



インドネシア



2013～
2022年

手話の社会的認知を
高める



インドネシア大学



2026年～

手話で学べる学校
(バイリンガルろう教育)



ピジャール財団

■ 複数国を対象とした事業の実績



2020～
2022年

手話言語法の制定を
推進する



世界ろう連盟



2019年

手話言語法の制定を
推進する



世界ろう連盟アジア地域事務局



フィリピン、ベトナム
2021年～

ろう者・難聴者に
特化した就職支援



米国立ろう工科大学
(ロチェスター工科大学)



55人 11カ国
2002年～

手話の社会的認知を
高める



香港中文大学



285人
1992年～

リーダー育成のための
大学・大学院奨学金



ギャローデット大学



78人
1992年～

リーダー育成のための
大学・大学院奨学金



米国立ろう工科大学
(ロチェスター工科大学)